

令和3年度 宮城支部医療費適正化等予算案 及び保健事業予算案について

1. 宮城支部医療費適正化等予算について …… 1ページ
2. 宮城支部保健事業予算について …… 3ページ

1. 宮城支部医療費適正化等予算について

◆医療費適正化対策及び広報・意見発信にかかる予算とは

支部の「医療費適正化対策」、「広報・意見発信」に対する予算については、

- 支部ごとに要求できる予算の上限が設けられ、加入者数を踏まえて設定される。
- なお、上限内で要求する「医療費適正化対策」や「広報・意見発信」の取組の分野ごとの配分は、支部の裁量で設定できることを原則とし、予算執行時において分野間の振替えを必要とする場合には、本部確認の上、柔軟に対応できることとなっている。

支部医療費適正化等予算：予算枠	15,929千円
支部医療費適正化等予算：合計額	15,249千円

(単位：千円)

分野	事業名	事業概要	予算額
医療費適正化対策経費	<新規> お薬手帳ホルダーを活用した多剤・重複服薬に関する通知の送付	複数の医療機関より6種類以上の内服薬が処方されていた患者に対して、薬局や医療機関への相談を促す通知を最大約7,000件送付し、適切な服薬に繋げ、医療費適正化や本人の健康被害の抑制を図るもの。 通知にお薬手帳ホルダーを同封し、お薬手帳持参の習慣化及びお薬手帳を一元管理することを周知することで、多剤投与や重複投与の防止に役立てる。	6,356
	<新規> 医療機関事務担当者説明会の実施	県内の医療機関従事者を対象に、県内4会場（仙台市、大崎市、大河原町、石巻市）で医療機関説明会を開催し、支払基金と合同で、レセプト提出時の注意点の説明や限度額適用認定証の利用促進に向けた依頼を行う。 また、普及拡大のポスターやパンフレットを作成し、説明会で配布するとともに、県内医療機関・薬局（約3,200機関）に対して送付する。	538
	<継続> 令和2年度に実施した適正受診勧奨通知の効果検証	上手な医療のかかり方の推進を図るべく、時間外・休日受診等を行った加入者のうち、レセプト情報から不急の受診であったと考えられる加入者約2,000人に対し、平日の日中に受診した際と比較した軽減額通知を令和3年1月に送付。当該通知対象者について、送付後のレセプトで受診状況を確認する。	1,760
小計			8,654

(単位：千円)

分野	区分	事業名	事業概要	予算額
広報・意見発信経費	紙媒体による広報	<継続> 納入告知書同封チラシなどの紙媒体の広報	事業主及び加入者に対する協会けんぽの取組の案内や健康保険制度の周知等を目的に、事業所に毎月送付する納入告知書に同封するチラシを作成する。	1,712
	その他の広報	<継続> WEBバナー、YouTubeやテレビCMを活用した広報	「職場健康づくり宣言」事業を中心とした宮城支部の取組について、WEBバナー、テレビCMや動画を活用し幅広く広報を行い、事業主や加入者に対して健康づくりに関する意識啓発を図る。 また、動画の作成により、事業所内や宮城支部が開催する研修会など幅広い場面での活用が可能となる。	2,870
		<継続> 新聞広告、フリーペーパー等を活用した広報	「職場健康づくり宣言」事業を中心とした宮城支部の取組について、新聞広告やフリーペーパーを活用し幅広く広報を行い、事業主や加入者に対して健康づくりに関する意識啓発を図る。	2,013
小計				6,595
支部医療費適正化等予算 合計				15,249

2. 宮城支部保健事業予算について

◆保健事業における重点的な取組等に対し措置する予算とは

保健事業における重点的な取組等に対し措置されてきた予算については、

- 支部ごとに要求できる予算の上限が設けられ、特定健診の対象となる40歳以上の加入者を踏まえて設定されている。
- なお、上限内で要求する分野ごとの配分は、支部の裁量で設定できることを原則とし、予算執行時においては、分野間の振替えを必要とする場合には、本部確認の上、柔軟に対応できることとなっている。

第2回評議会（11/5開催）から変更があった部分について、赤字にしています。

支部保健事業予算：予算枠	77,407千円
支部保健事業予算：合計額	70,941千円 75,417千円

（単位：千円）

区分	事業名	事業概要	予算額
健診経費	<継続> 事業者健診結果データ提供にかかる同意書取得勧奨業務委託について <継続> 健診機関による委任状取得の委託費	支部で提供する対象事業所リストを基に、勧奨文書を発送し、電話又は訪問による勧奨を複数回実施し、同意書の受領を行う。また同意書の受領後は、健診結果票（紙）の受領や、問診票の記載依頼等の事業所との折衝業務、健診結果のデータ化までを一貫して行う。	6,443
	<継続> 協会主催の集団健診「まちかど健診」の開催	主に受診率の低迷している地域や市町村の未受診者健診を実施しない地域をターゲットに、協会けんぽ主催の集団健診としてショッピングセンター等を利用した「まちかど健診」を実施する。また、特定保健指導の対象者については、健診当日及び後日、特定保健指導を実施する。	2,602

(単位：千円)

区分	事業名	事業概要	予算額
健診経費	<継続> 生活習慣病予防健診を委託した医療機関・健診機関に対するインセンティブ	生活習慣病予防健診（一般健診）の実施数向上を目的に、委託健診機関に対し、対前年度比の実施増加数（実績）に応じて報奨金を支払う。	17,962
	<継続> 生活習慣病予防健診未受診事業所等への受診勧奨	生活習慣病予防健診の受診者数が伸び悩んでいる状況にあるため、令和元年度・2年度の健診受診率が低い事業所または未受診者に対し、生活習慣病予防健診受診勧奨文書を送付するとともに、発送後、電話勧奨を実施し、実施率向上を図る。	4,125
	<継続> 健診受診勧奨に要するパンフレットやチラシ等の広報物の作成	令和4年度生活習慣病予防健診パンフレット等の作成（事業所用及び任継加入者用）、特定健診実施一覧表（早期版）の作成、集合バス健診の案内チラシの作成、仙台市の集団健診受診勧奨、市町村の未受診者健診を活用した受診勧奨、新規加入事業所及び新規加入者への健診案内発送業務、令和3年度特定健診実施一覧表の作成。	8,766
小計			39,898
保健指導経費	<継続> 特定保健指導を委託した医療機関・健診機関に対するインセンティブ	特定保健指導の実施数向上を目的に、委託健診機関に対し、対前年度比の実施増加数（実績）に応じて報奨金を支払う。	1,099
	<継続> 特定保健指導、共同利用チラシ等の作成	健診機関が生活習慣病予防健診結果を受診者に対して発送する際にチラシを同封することにより、受診者に対し特定保健指導及び共同利用について周知。また、事業所での特定保健指導受入率の向上を図るため、事業所に対しても特定保健指導案内文書を送付。	2,000
	<継続> その他	中間評価時の血液検査費、医師謝金、保健指導用図書購入費等	4,437
小計			7,536

区分	事業名	事業概要	予算額
重症化予防事業経費	<継続> 糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	健診受診後、未治療者の中の糖尿病性腎症予備群に対し、透析導入を防ぐため、受信後の主治医の指示に基づいた保健指導を外部委託により行う。	1,238
	<継続> 未治療者に対する受診勧奨	本部提供の二次勧奨リストを基に作成した文書による勧奨、支部保健師による訪問勧奨を行い、健診結果から治療が必要とされたにもかかわらず未治療である者への受診勧奨を行う。	2,568
	<継続> 一次勧奨対象者へのアプローチ、未治療者受診勧奨から外れる重症化域者へのアプローチ	一次勧奨対象者へのアプローチとして、本部提供の一次勧奨リストを基に、事業所経由で文書勧奨を行う。また、未治療者受診勧奨から外れる重症化域者へのアプローチとして、生活習慣病予防健診当日の問診において“服薬あり”としながら、二次勧奨対象者基準に該当する（コントロール不良）者に対し、個別介入文書を事業所経由で送付し、再コントロールを促す。	9,511
	<新規> 高血圧治療中断者に対するサポート	高血圧症のレセプトを基準つき4ヶ月抽出し、前後3ヶ月の受診が確認できない治療中断者に対して、治療再開に向けて医療機関への受診勧奨の案内、服薬継続の大切さ、オンライン診療やかかりつけ医などについて記載したリーフレット及びアンケートを送付する。対象者の抽出及び通知を業務委託により行い、その後の対応は支部において行う。	4,477
コラボヘルス事業経費	<継続> 職場健康づくり宣言事業所に対するフォローアップ事業	事業所ごとの健康状態を見える化した「健康カルテ」や取り組み状況の振り返り等を行う「チェックシート」の送付、出前講座の実施、健康づくり啓発のための教材（DVD）の貸出や各種リーフレット等の提供を行う。	3,309
	<継続> 外部委託等による業界団体とのコラボヘルス事業の実施	それぞれの事業所や業種の課題に応じた健康づくりセミナーや各種測定会等実施し、ポピュレーションアプローチの手法により事業主と加入者の行動変容を促す。	776
その他の経費	<新規> 卒煙や運動のおすすめに関する通知	健診受診者リスト及び質問票リストを活用し、喫煙者又運動習慣要改善者でかつ生活習慣の改善意欲があると考えられる者を選定。宮城県や関係団体等と連携の上、それぞれの対象者に対して行動変容を促すためのリーフレットを作成し送付する。	5,940
	<継続> 関係団体と連携した健康イベントへの参加	宮城県をはじめ関係団体とも連携した健康イベントに参加し、無料の健康チェックを行うことで健康に対する意識向上の動機づけを図る。	165
小計			23,507 27,984
支部保健事業予算 合計			70,941 75,417